



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年1月25日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社カインス  
コード番号 4556 URL <http://www.kainos.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上地史朗

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 林司

TEL 03-3816-4123

四半期報告書提出予定日 平成29年2月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	3,609	△8.3	449	20.8	444	17.7	303	16.1
28年3月期第3四半期	3,935	△5.6	372	18.6	377	18.2	261	28.9

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
29年3月期第3四半期	72.70		—	
28年3月期第3四半期	60.85		—	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
29年3月期第3四半期	6,042		3,636	60.2			869.93	
28年3月期	5,908		3,349	56.7			801.35	

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 3,636百万円 28年3月期 3,349百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
28年3月期	—	0.00	—	12.50	12.50	
29年3月期	—	0.00	—			
29年3月期(予想)				12.50	12.50	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	5,083	△4.9	460	4.0	451	2.3	320	8.0	76.55	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	4,558,860 株	28年3月期	4,558,860 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	378,739 株	28年3月期	378,527 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	4,180,145 株	28年3月期3Q	4,300,503 株

(注) 期末自己株式には、「資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)」が保有する当社株式(29年3月期3Q 278,000株、28年3月期 180,000株)が含まれております。また、「資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)」が保有する株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(29年3月期3Q 234,444、28年3月期 30,000株)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 添付資料の目次

		頁
1	当四半期決算に関する定性的情報 .....	1
	(1) 経営成績に関する説明 .....	1
	(2) 財政状態に関する説明 .....	1
	(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2	サマリー情報 (注記事項) に関する事項 .....	2
	(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
	(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
	(3) 追加情報 .....	2
3	継続企業の前提に関する重要事象等 .....	2
4	四半期財務諸表 .....	3
	(1) 四半期貸借対照表 .....	3
	(2) 四半期損益計算書 .....	4
	(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
	(継続企業の前提に関する注記) .....	5
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
	(セグメント情報等) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第 3 四半期累計期間における国内経済は、円安効果などにより輸出が持ち直し、設備投資面でも僅かながら増加傾向を示してまいりましたが、個人消費の回復は依然弱含んでおり改善を示すまでにはいたっておりません。

海外においては、米国の新政権による政策運営並びに欧州での英国の EU 離脱及び今後の各国の選挙結果などから引き続き予断を許さない状況で推移するものと思われまます。

臨床検査業界においては、市場自体は横ばいから微増ながらも、価格競争等により引き続き厳しい状況は継続しております。

このような環境の下、当第 3 四半期の売上高につきましては、36 億 9 百万円 (前年同期比 8.3%減) となりました。

検査分野別で見ると、生化学検査分野におきましては、肝機能検査試薬及び腎機能検査試薬が堅調に推移したことにより 14 億 5 百万円 (前年同期比 6.6%増) となりました。

免疫検査分野におきましては、アレルギー検査試薬が新規競合品等の影響を受けたことにより 18 億 7 千 5 百万円 (前年同期比 18.9%減) となりました。

また、その他の分野におきましては、3 億 2 千 8 百万円 (前年同期比 7.3%増) となりました。

この結果、営業利益につきましては、4 億 4 千 9 百万円 (前年同期比 20.8%増)、経常利益につきましては、4 億 4 千 4 百万円 (前年同期比 17.7%増) となり、四半期純利益につきましては、3 億 3 百万円 (前年同期比 16.1%増) となりました。

検査分野別売上高

(単位：千円)

区 分	期 別	前第 3 四半期累計期間 〔自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年12月30日〕		当第 3 四半期累計期間 〔自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年12月30日〕	
		金 額	構成比	金 額	構成比
製 品	生化学的検査用試薬	1,251,050	31.8	1,341,944	37.2
	免疫血清学的検査用試薬	645,441	16.4	756,565	21.0
	そ の 他	297,886	7.6	318,851	8.8
	計	2,194,378	55.8	2,417,361	67.0
商 品	生化学的検査用試薬	67,790	1.7	63,890	1.8
	免疫血清学的検査用試薬	1,666,070	42.3	1,118,843	31.0
	そ の 他	7,701	0.2	9,176	0.3
	計	1,741,562	44.2	1,191,910	33.0
合 計	生化学的検査用試薬	1,318,840	33.5	1,405,834	39.0
	免疫血清学的検査用試薬	2,311,512	58.7	1,875,409	52.0
	そ の 他	305,588	7.8	328,027	9.1
	計	3,935,941	100.0	3,609,271	100.0

(注) 1. 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

2. 数量については、取扱品目が多岐にわたり数量表示が困難なために記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第 3 四半期会計期間末における総資産の額は、60 億 4 千 2 百万円となり、前事業年度末と比べ 1 億 3 千 3 百万円増加いたしました。流動資産は 30 億 6 千 9 百万円となり、前事業年度末と比べ 1 億 5 千 3 百万円の増加となりました。その主な要因は、繰延税金資産などその他が 4 千 2 百万円減少したものの、現金及び預金が 1 億 6 百万円、受取手形及び売掛金が 6 千万円、棚卸資産が 2 千 8 百万円それぞれ増加したことによります。固定資産は 29 億 7 千 2 百万円となり、前事業年度末と比べ 1 千 9 百万円の減少となりました。その主な要因は、本社空調設備の更新及び製造設備などへの設備投資 6 千 1 百万円、投資その他の資産 2 千 1 百万円が増加した一方で減価償却費 9 千 9 百万円を計上したことによるものです。

当第 3 四半期会計期間末における負債の額は、24 億 6 百万円となり、前事業年度末と比べ 1 億 5 千 2 百万円の減少となりました。その主な要因は、短期借入金 1 億 9 千万円増加したものの、その一

方で、支払手形及び買掛金が 9 千 4 百万円、未払法人税等が 5 千 6 百万円、賞与引当金が 4 千 6 百万円、長期借入金が 1 億円、未払金をはじめとしたその他が 4 千 4 百万円それぞれ減少したことによります。

当第 3 四半期会計期間末における純資産の額は、36 億 3 千 6 百万円となり、前事業年度末と比べ 2 億 8 千 6 百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金の配当により 5 千 4 百万円減少したものの、四半期純利益 3 億 3 百万円を計上したことによるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の国内経済は、前事業年度に引き続き金融緩和等の経済政策効果により、緩やかに改善していくものと思われませんが、欧州や中国などの財政問題等による為替相場をはじめとした影響も懸念されており、予断を許さない状況にあります。

当社におきましては、生化学検査分野では、主に腎機能検査試薬の改良品をはじめとした血清マルチキャリアプレート項目の拡販、免疫検査分野では、輸血関連試薬などの積極的な拡販を図ってまいります。

第 4 四半期以降につきましては、平成 28 年 5 月 10 日付「平成 29 年 3 月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」でお知らせしました通期業績の予想は変更ありません。

## 2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成 28 年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成 28 年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第 32 号 平成 28 年 6 月 17 日)を第 1 四半期会計期間に適用し、平成 28 年 4 月 1 日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第 3 四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ 1 百万円増加しております。

### (3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第 26 号 平成 28 年 3 月 28 日)を第 1 四半期会計期間から適用しております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

#### 4. 四半期財務諸表

##### (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,140,824	1,247,489
受取手形及び売掛金	1,210,441	1,271,087
商品及び製品	273,037	271,944
仕掛品	54,617	60,486
原材料及び貯蔵品	134,705	158,461
その他	105,914	63,388
貸倒引当金	△2,900	△2,900
流動資産合計	2,916,640	3,069,957
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	691,083	691,766
土地	1,851,453	1,851,453
その他（純額）	224,054	189,550
有形固定資産合計	2,766,591	2,732,770
無形固定資産	22,636	15,888
投資その他の資産	202,761	223,925
固定資産合計	2,991,988	2,972,584
資産合計	5,908,629	6,042,542
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	691,424	596,994
短期借入金	660,000	850,000
未払法人税等	77,974	21,496
賞与引当金	117,700	70,900
その他	428,127	413,428
流動負債合計	1,975,225	1,952,818
固定負債		
長期借入金	500,000	400,000
その他	83,491	53,319
固定負債合計	583,491	453,319
負債合計	2,558,717	2,406,138
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	831,413	831,413
資本剰余金	928,733	928,733
利益剰余金	1,804,270	2,039,658
自己株式	△237,145	△223,257
株主資本合計	3,327,271	3,576,548
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	22,640	59,855
評価・換算差額等合計	22,640	59,855
純資産合計	3,349,911	3,636,403
負債純資産合計	5,908,629	6,042,542

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	3,935,941	3,609,271
売上原価	2,350,014	1,905,777
売上総利益	1,585,927	1,703,493
販売費及び一般管理費	1,213,492	1,253,687
営業利益	372,435	449,806
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,363	5,088
為替差益	8,897	—
その他	4,297	5,971
営業外収益合計	18,558	11,059
営業外費用		
支払利息	10,053	8,518
手形売却損	509	577
為替差損	—	5,874
その他	2,615	1,089
営業外費用合計	13,177	16,061
経常利益	377,816	444,805
特別損失		
固定資産除却損	3,010	9,944
特別損失合計	3,010	9,944
税引前四半期純利益	374,805	434,860
法人税、住民税及び事業税	75,127	67,964
法人税等調整額	38,000	63,000
法人税等合計	113,127	130,964
四半期純利益	261,677	303,895

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、臨床検査薬の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。